

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	チームケア、ケアの方向性を考える際に考えた者同士では意志統一が出来ているが、それ以外のスタッフに伝わりにくい。	GH会議、情報共有会議の場を有効に活用しスタッフ全員の理解を深める。担当者とケアマネだけでなく一つのケアプランについて考えながら日々のケアにチームケアとしてあたれるようにする。	ケアマネ、居室担当者は各会議の際には考えていることやケアの変更点を他スタッフに伝え記録に残す。	12ヶ月
2	1	法人の理念と事業所の方針、月の目標などがあるがそのことについて皆で考える時間が持てていない。新しいスタッフも存在しそれがどのようなケアを目標としているか理解しているとは言い難い状況である。	理念と方針を理解しそれに沿ったケアである事。 月目標はひと月毎に見直すのではなく常に意識し、達成すること。	研修や個人面談など行い理解を深めていく。月目標は掲げたままにならないように週ごとに各自で用紙を使い確認していく。	12ヶ月
3	35	月に一度の避難訓練を行っていたが、利用者の状態も変わってきた事と、エレベーターを用いた避難だったが本当に大きな地震では100%作動することは確実ではないため、人力のみでどのように津波対策として上階に非難するか再検討が必要。	新しいスタッフをはじめ全員が災害時に対応出来るスキルを身に付ける。	毎月の訓練では参加したことがないスタッフが出ないように、もっと計画的に行っていく。年に2回は人力のみでの上階への訓練を行う。記録を残し疑問や不安に思う箇所を改良していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。